

令和5年度事業計画書

《協会事業運営の基本的考え方》

- 東京都や東京都技能士会連合会など関係機関との密接な連携の下に、能力開発事業や技能評価事業、技能振興事業を効果的に実施し、技能人材の確保・育成と技能者の地位向上に貢献していく。
- デジタル技術の活用などによるサービスの向上や事務事業の効率化を図るとともに、経費節減に努める。

1 総務事項

事項	概 要
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した事業運営を支える財政基盤の確立に努めるとともに協会事業の一層の活用促進を図るため、事業のPR強化等に努める。 ・ 効果的、効率的な事業運営を図るため、事務改善や職場環境の改善に取り組む。 ・ 新たに導入されるインボイス制度に適切に対応する。
総会・理事会等	<ol style="list-style-type: none"> 1 通常総会 6月6日(火) 2 理事会 3月 3 参与会 7月・2月
会長表彰	<ol style="list-style-type: none"> 1 認定訓練・技能検定等で功績、功労のあった個人及び団体 2 東京都技能検定試験成績優秀者 3 会員団体主催の技能コンクール等で優秀な成績を修めた者 4 認定職業訓練校成績優秀者
情報提供等	<ol style="list-style-type: none"> 1 会報等の発行 会 報 : 4回発行 事業概要 : 1回作成 2 ホームページ等による情報提供 ホームページの段階的見直しなど、情報発信機能の強化を図る。
庁舎移転	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京しごとセンタービル大規模改修工事の竣工に合わせ、令和6年3月に協会本部を現在の産業労働局神田庁舎から東京しごとセンタービルに移転する。(予定)

2 職業訓練振興事業

事項	概 要																		
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> 東京都と緊密な連携を図りつつ、職業訓練指導員講習や、認定職業訓練校に対する各種事業を実施する。 																		
職業訓練指導員講習等	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働大臣が指定する職業訓練指導員免許取得講習を開催する。 東京都が実施する職業訓練指導員試験の受験者を対象とする受験対策講習会を開催する。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>定員(人)</th> <th>回数</th> <th>定員計(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職業訓練指導員講習(48時間講習)</td> <td>40</td> <td>3</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>職業訓練指導員試験準備講習会</td> <td>40</td> <td>1</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	定員(人)	回数	定員計(人)	職業訓練指導員講習(48時間講習)	40	3	120	職業訓練指導員試験準備講習会	40	1	40						
種 別	定員(人)	回数	定員計(人)																
職業訓練指導員講習(48時間講習)	40	3	120																
職業訓練指導員試験準備講習会	40	1	40																
認定訓練関係	<ul style="list-style-type: none"> 当協会の会員認定訓練校における訓練を支援するため実施する。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>事 業</th> <th>計 画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">(1) 認定職業訓練支援強化事業【新規】</td> </tr> <tr> <td>会員企業・団体への認定訓練のPR</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>認定校へのマイスター等派遣による技術的なノウハウの提供</td> <td>延べ24回</td> </tr> <tr> <td>都立職業能力開発センター説明会等へのマイスター等派遣</td> <td>延べ16回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(2) その他事業</td> </tr> <tr> <td>「ものづくり・匠の技の祭典2023」への出展助成</td> <td>3日間(8月)</td> </tr> <tr> <td>都立職業能力開発センター「技能祭」への参加助成</td> <td>年1回(11月)</td> </tr> <tr> <td>校外実習等の助成 [組替]</td> <td>10校</td> </tr> </tbody> </table>	事 業	計 画	(1) 認定職業訓練支援強化事業【新規】		会員企業・団体への認定訓練のPR	通年	認定校へのマイスター等派遣による技術的なノウハウの提供	延べ24回	都立職業能力開発センター説明会等へのマイスター等派遣	延べ16回	(2) その他事業		「ものづくり・匠の技の祭典2023」への出展助成	3日間(8月)	都立職業能力開発センター「技能祭」への参加助成	年1回(11月)	校外実習等の助成 [組替]	10校
事 業	計 画																		
(1) 認定職業訓練支援強化事業【新規】																			
会員企業・団体への認定訓練のPR	通年																		
認定校へのマイスター等派遣による技術的なノウハウの提供	延べ24回																		
都立職業能力開発センター説明会等へのマイスター等派遣	延べ16回																		
(2) その他事業																			
「ものづくり・匠の技の祭典2023」への出展助成	3日間(8月)																		
都立職業能力開発センター「技能祭」への参加助成	年1回(11月)																		
校外実習等の助成 [組替]	10校																		

3 人材育成研修事業

事項	概 要																																																																						
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成研修の実績や受講者のアンケート等を検証し、受講ニーズに即した研修科目やカリキュラムを企画する。 																																																																						
各種研修	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の人材育成を支援するため実施する。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">研修区分</th> <th>定員</th> <th>回数</th> <th>定員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">階層別研修</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新入社員</td> <td>新入社員(3日)</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>〃 フォローアップ(2日)</td> <td>25</td> <td>2</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>〃 ビジネスコミュニケーション(1日)</td> <td>25</td> <td>1</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">初級・中堅</td> <td>初級社員(2日)</td> <td>25</td> <td>2</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>中堅社員活性化(2日)</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>中堅リーダー(2日)</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">管理職等</td> <td>管理職養成(2日)</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>管理職実践(2日)</td> <td>25</td> <td>1</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(小計)</td> <td>25</td> <td>33</td> <td>825</td> </tr> <tr> <td colspan="2">課題・職種別等研修</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講師派遣研修</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td colspan="2">オンライン研修</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>—</td> <td>50</td> <td>1,100</td> </tr> </tbody> </table>	研修区分		定員	回数	定員(人)	階層別研修					新入社員	新入社員(3日)	25	7	175	〃 フォローアップ(2日)	25	2	50	〃 ビジネスコミュニケーション(1日)	25	1	25	初級・中堅	初級社員(2日)	25	2	50	中堅社員活性化(2日)	25	5	125	中堅リーダー(2日)	25	10	250	管理職等	管理職養成(2日)	25	5	125	管理職実践(2日)	25	1	25	(小計)		25	33	825	課題・職種別等研修		25	7	175	講師派遣研修		10	3	30	オンライン研修		10	7	70	合 計		—	50	1,100
研修区分		定員	回数	定員(人)																																																																			
階層別研修																																																																							
新入社員	新入社員(3日)	25	7	175																																																																			
	〃 フォローアップ(2日)	25	2	50																																																																			
	〃 ビジネスコミュニケーション(1日)	25	1	25																																																																			
初級・中堅	初級社員(2日)	25	2	50																																																																			
	中堅社員活性化(2日)	25	5	125																																																																			
	中堅リーダー(2日)	25	10	250																																																																			
管理職等	管理職養成(2日)	25	5	125																																																																			
	管理職実践(2日)	25	1	25																																																																			
(小計)		25	33	825																																																																			
課題・職種別等研修		25	7	175																																																																			
講師派遣研修		10	3	30																																																																			
オンライン研修		10	7	70																																																																			
合 計		—	50	1,100																																																																			

4 技能検定事業

事項	概要																																																								
運営方針	<p>1 東京都の実施方針等に従い、技能検定委員及び協力団体・協力企業を適切に指導するとともに関係機関と連携し、厳正かつ公正に技能検定を実施する。</p> <p>2 定期試験 業界団体と連携した新規職種作業実施の調整などを通じて、若年受検者の増加に努めていく。</p> <p>3 随時試験 入国制限解除による受検時期の集中化を避けるため、受検者情報の早期入手と試験日程の早期調整を図り、円滑な試験運営に努める。</p>																																																								
定期試験	<p>1 規模</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>職種</th> <th>作業</th> <th>学科人員(人)</th> <th>実技人員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特級</td> <td>25</td> <td>—</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>103</td> <td>165</td> <td>4,450</td> <td>4,450</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>103</td> <td>165</td> <td>3,300</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td>3級</td> <td>20</td> <td>29</td> <td>1,940</td> <td>1,940</td> </tr> <tr> <td>単一等級</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>150</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 実施日程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前期</th> <th>後期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施公示</td> <td>令和5年3月1日(水)</td> <td>令和5年9月1日(金)</td> </tr> <tr> <td>受検申請受付</td> <td>4月3日(月)～4月14日(金)</td> <td>10月2日(月)～10月13日(金)</td> </tr> <tr> <td>問題公表</td> <td>5月30日(火)</td> <td>11月27日(月)</td> </tr> <tr> <td>実技試験実施</td> <td>8月13日(日)★ 6月6日(火)～9月10日(日) 11月15日(水)☆</td> <td>令和6年 12月4日(月)～2月11日(日)</td> </tr> <tr> <td>学科試験</td> <td>7月9日(日)★ 8月20日(日) 8月27日(日) 8月30日(水) 9月3日(日)</td> <td>令和6年 1月21日(日) 1月28日(日) 1月31日(水) 2月4日(日)</td> </tr> <tr> <td>合格発表</td> <td>8月25日(金)★ 9月29日(金) 11月30日(木)☆</td> <td>令和6年 3月8日(金)</td> </tr> </tbody> </table> <p>★…金属熱処理を除く3級職種が対象 ☆…造園職種・とび職種は暑熱対応を行えるよう、他の職種より実施期間が長い。</p>	等級	職種	作業	学科人員(人)	実技人員(人)	特級	25	—	160	160	1級	103	165	4,450	4,450	2級	103	165	3,300	3,300	3級	20	29	1,940	1,940	単一等級	10	11	150	150	合計	—	—	10,000	10,000		前期	後期	実施公示	令和5年3月1日(水)	令和5年9月1日(金)	受検申請受付	4月3日(月)～4月14日(金)	10月2日(月)～10月13日(金)	問題公表	5月30日(火)	11月27日(月)	実技試験実施	8月13日(日)★ 6月6日(火)～9月10日(日) 11月15日(水)☆	令和6年 12月4日(月)～2月11日(日)	学科試験	7月9日(日)★ 8月20日(日) 8月27日(日) 8月30日(水) 9月3日(日)	令和6年 1月21日(日) 1月28日(日) 1月31日(水) 2月4日(日)	合格発表	8月25日(金)★ 9月29日(金) 11月30日(木)☆	令和6年 3月8日(金)
等級	職種	作業	学科人員(人)	実技人員(人)																																																					
特級	25	—	160	160																																																					
1級	103	165	4,450	4,450																																																					
2級	103	165	3,300	3,300																																																					
3級	20	29	1,940	1,940																																																					
単一等級	10	11	150	150																																																					
合計	—	—	10,000	10,000																																																					
	前期	後期																																																							
実施公示	令和5年3月1日(水)	令和5年9月1日(金)																																																							
受検申請受付	4月3日(月)～4月14日(金)	10月2日(月)～10月13日(金)																																																							
問題公表	5月30日(火)	11月27日(月)																																																							
実技試験実施	8月13日(日)★ 6月6日(火)～9月10日(日) 11月15日(水)☆	令和6年 12月4日(月)～2月11日(日)																																																							
学科試験	7月9日(日)★ 8月20日(日) 8月27日(日) 8月30日(水) 9月3日(日)	令和6年 1月21日(日) 1月28日(日) 1月31日(水) 2月4日(日)																																																							
合格発表	8月25日(金)★ 9月29日(金) 11月30日(木)☆	令和6年 3月8日(金)																																																							
随時試験	<p>1 規模</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>職種</th> <th>作業</th> <th>学科人員(人)</th> <th>実技人員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎級</td> <td>47</td> <td>74</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> </tr> <tr> <td>随時3級</td> <td>46</td> <td>71</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>随時2級</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>700</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5,400</td> <td>5,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 実施日程 外国人の技能実習生を対象に随時実施</p> <p>3 事務機能の移転 外国人検定担当部署を江戸川検定試験場(江戸川区春江町)の至近に移転し、事業執行体制を強化する。 ・移転時期:令和5年12月(予定) ・移転先:江戸川検定試験場近隣の事務所等</p>	等級	職種	作業	学科人員(人)	実技人員(人)	基礎級	47	74	3,600	3,600	随時3級	46	71	1,100	1,100	随時2級	30	37	700	700	合計	—	—	5,400	5,400																															
等級	職種	作業	学科人員(人)	実技人員(人)																																																					
基礎級	47	74	3,600	3,600																																																					
随時3級	46	71	1,100	1,100																																																					
随時2級	30	37	700	700																																																					
合計	—	—	5,400	5,400																																																					

5 技能評価事業

事項	概 要																				
運営方針	<p>ビジネス系の職務遂行能力の評価を行う公的資格試験として、厳正かつ公正に実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央職業能力開発協会と連携し、効率的な運営を図る。 ・ 企業や関係教育機関等に対するPR活動を通じて受験促進を図る。 																				
ビジネスキャリア検定試験	<p>1 概要 ホワイトカラーを対象とした公的資格試験で、中央職業能力開発協会の協力依頼に基づき当協会が会場を選定し、試験を実施</p> <p>2 試験分野・区分</p> <table border="1" data-bbox="292 633 1390 1126"> <thead> <tr> <th>分 野</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人事・人材開発・労務管理</td> <td>人事・人材開発、労務管理 等 (5区分)</td> </tr> <tr> <td>経理・財務管理</td> <td>経理、財務管理 等 (6区分)</td> </tr> <tr> <td>営業・マーケティング</td> <td>営業、マーケティング 等 (5区分)</td> </tr> <tr> <td>生産管理</td> <td>生産管理プランニング 等 (6区分)</td> </tr> <tr> <td>企業法務・総務</td> <td>企業法務、総務 等 (6区分)</td> </tr> <tr> <td>ロジスティクス</td> <td>ロジスティクス管理 等 (6区分)</td> </tr> <tr> <td>経営情報システム</td> <td>経営情報システム (4区分)</td> </tr> <tr> <td>経営戦略</td> <td>経営戦略 (3区分)</td> </tr> <tr> <td>8分野</td> <td>41区分</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施日程 [前期] 令和5年10月1日(日) [後期] 令和6年2月18日(日)</p> <p>4 実施規模 [前期] 3,000人 [後期] 3,000人</p>	分 野	区 分	人事・人材開発・労務管理	人事・人材開発、労務管理 等 (5区分)	経理・財務管理	経理、財務管理 等 (6区分)	営業・マーケティング	営業、マーケティング 等 (5区分)	生産管理	生産管理プランニング 等 (6区分)	企業法務・総務	企業法務、総務 等 (6区分)	ロジスティクス	ロジスティクス管理 等 (6区分)	経営情報システム	経営情報システム (4区分)	経営戦略	経営戦略 (3区分)	8分野	41区分
分 野	区 分																				
人事・人材開発・労務管理	人事・人材開発、労務管理 等 (5区分)																				
経理・財務管理	経理、財務管理 等 (6区分)																				
営業・マーケティング	営業、マーケティング 等 (5区分)																				
生産管理	生産管理プランニング 等 (6区分)																				
企業法務・総務	企業法務、総務 等 (6区分)																				
ロジスティクス	ロジスティクス管理 等 (6区分)																				
経営情報システム	経営情報システム (4区分)																				
経営戦略	経営戦略 (3区分)																				
8分野	41区分																				
コンピュータサービス技能評価試験	<p>1 概要 コンピュータ操作従事者を対象とした公的資格試験で、中央職業能力開発協会の協力依頼に基づき当協会が認定・登録した施設が行う試験の一部事務を実施</p> <p>2 試験分野</p> <table border="1" data-bbox="292 1592 1241 1794"> <thead> <tr> <th>分 野</th> <th>部 門</th> <th>等級区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">OA機器操作分野</td> <td>ワープロ部門</td> <td rowspan="2">1級・2級・3級</td> </tr> <tr> <td>表計算部門</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ部門</td> <td>単一級</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施日程 令和5年4月～令和6年3月(毎月実施)</p> <p>4 実施規模 750人</p>	分 野	部 門	等級区分	OA機器操作分野	ワープロ部門	1級・2級・3級	表計算部門	情報セキュリティ部門	単一級											
分 野	部 門	等級区分																			
OA機器操作分野	ワープロ部門	1級・2級・3級																			
	表計算部門																				
	情報セキュリティ部門	単一級																			

6 技能振興事業

事項	概 要
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> 若者のものづくり離れや熟練技能者の高齢化が進む中、若者を中心に技能尊重気運を醸成するとともに、技能者の地位向上や技能向上に資する多様な事業を展開し、ものづくり人材の確保育成に貢献していく。事業実施にあたっては、東京都技能士連合会など関係機関との連携を密にして、効果的な運営に努めていく。
職人塾	<ul style="list-style-type: none"> 若者をものづくり現場に誘導し、若者の技能職への就業の契機とするため、ものづくり現場のオンライン見学会や職人の指導の下での職場体験を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 〔対 象〕 34歳以下のものづくり職種に就職を希望する若者 〔職 種〕 20職種程度[洋裁・江戸指物 等] 〔実習期間〕 最大20日間程度 〔規 模〕 50名程度
ものづくり体験教室	<ul style="list-style-type: none"> 若者のものづくり離れが進む中、ものづくりに接する機会提供のため実施していた小中学校へ熟練技能者を派遣する体験教室(国委託事業)が令和4年度に休止となったが、毎年2千人を超える実績があり、事業再開の強い要望があったことから、都単独事業として、マイスターや熟練技能者を小中学校等へ派遣し、ものづくりの実演や体験指導を行う。【新規】 <ul style="list-style-type: none"> 〔対 象〕 小学校、中学校等の生徒等 〔職 種〕 タイル張り、印章彫刻、貴金属装身具、表装、寝具製作、工場板金 等 〔受講者数〕 2,600名
競技大会等への参加	<p>各種技能競技大会への参加にあたり、選手選抜や選手派遣事業所との連絡調整、参加促進等助成、参加支援、普及啓発を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 第61回「技能五輪全国大会」への参加 青年技能者の技能向上及び技能尊重気運の醸成のため開催される「技能五輪全国大会」に参加する。 <ul style="list-style-type: none"> 〔対 象〕 国内青年技能者(原則23歳以下) 〔日 程〕 令和5年11月17日(金)～21日(火) 〔会 場〕 愛知県(愛知県国際展示場 他) 第32回「技能グランプリ」への参加 熟練した技能を広く国民に披露することにより、その地位の向上と技能振興を図るため開催される「技能グランプリ」に参加する。 <ul style="list-style-type: none"> 〔対 象〕 特級、1級および単一等級の技能士 〔日 程〕 令和6年2月23日(金)～26日(月) 〔会 場〕 福岡県(西日本総合展示場 他) 第18回「若年者ものづくり競技大会」への参加 若者のものづくり技能への意識高揚と技能習得への意欲を喚起するため開催される「若年者ものづくり競技大会」に参加する。 <ul style="list-style-type: none"> 〔対 象〕 職業能力開発施設、工業高校等の若年者(原則20歳以下) 〔日 程〕 令和5年8月1日(火)～2日(水) 〔会 場〕 静岡県(ツインメッセ静岡 他)

事項	概 要
競技大会等への参加	<p>4 全国技能競技大会等参加促進事業</p> <p>(1) 全国技能競技大会等選手育成強化補助金 東京都(日本)代表として出場する選手及び出場を目指す選手の強化実習に係る経費を補助する。</p> <p>① 対象競技大会 技能グランプリ、技能五輪全国大会、全国障害者技能競技大会及び関連の国際大会</p> <p>② 補助対象団体 中小企業者、学校、競技職種関係団体等</p> <p>③ 補助対象経費 外部講師謝金、材料費、会場・機器等賃借料、外部講習会参加費等</p> <p>④ 補助金額等 ・補助率:3分の2以内 ・補助限度額:20万円/人、100万円/団体</p> <p>(2) 技能グランプリ・技能五輪全国大会出場支援補助金 東京都代表として出場する選手の参加に要する経費を補助する。</p> <p>① 補助対象団体 中小企業者、学校、競技職種関係団体等</p> <p>② 補助対象経費 大会参加費、職種別負担金(職種別負担金は技能五輪全国大会のみ)</p> <p>③ 補助金額等 ・補助率:3分の2以内 ・補助限度額:10万円/人、50万円/団体</p> <p>(3) 参加支援 東京都代表選手が安心して出場できるよう、事前の説明会、当日の支援、参加後の報告会等の支援を実施する。</p> <p>(4) 普及啓発 新たに社員を参加させる企業等を増やすため、競技大会の参加の効果や練習の方法、企業の役割などについて普及啓発を実施する。</p> <p>5 「ものづくり・匠の技の祭典2023」 東京都が主催する「ものづくり・匠の技の祭典2023」に共催団体として全体運営に携わるとともに、各種ブースに出展し、匠の技の魅力を発信する。</p> <p>〔日 程〕 令和5年8月4日(金)～6日(日) 〔場 所〕 東京国際フォーラム</p>

7 若年技能者人材育成支援等事業(厚生労働省委託事業)

事項	概要
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業等に対する人材育成や技能継承を促進するため、ものづくりマイスター派遣先の拡大を図っていく。 ・ 技能尊重気運の更なる醸成を図るため、イベントエリア等へのものづくりマイスター派遣を本格実施していく。
ものづくりマイスターの認定・活用	<ol style="list-style-type: none"> 1 若年技能者の人材育成に係る相談・援助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 若年技能者の人材育成に係る相談・援助、ものづくりマイスターを活用した実技指導など総合的なコーディネートを展開 2 ものづくりマイスターの認定・登録 <ul style="list-style-type: none"> ・ ものづくりマイスターの認定・登録に関する相談・援助 3 指導技法等講習会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに認定されたものづくりマイスターに対し、指導技法等講習会を実施(年2回程度) 4 ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) ものづくりマイスターの派遣 <ol style="list-style-type: none"> ① 工業高校等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 技能検定課題等を活用した実技指導を実施 [規模] 受講者 延1,300人日 ② 中小企業等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業ニーズに即した実技指導を実施 [規模] 受講者 延700人日 ③ 小中学校等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校等の生徒へのものづくりの実演・ものづくり体験の実施等 [規模] 受講者 延210人日 ④ イベントエリア等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実演・ものづくり体験指導の実施 [規模] 受講者 延600人日 (2) 熟練技能者の派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・ ものづくりマイスター対象分野以外の職種で実施 [規模] 受講者 延200人日
地域における技能振興	<ol style="list-style-type: none"> 1 技能五輪全国大会予選の実施 <ul style="list-style-type: none"> 3職種 [西洋料理、洋菓子製造、電工] 2 技能五輪全国大会等参加者への支援(旅費等) <ul style="list-style-type: none"> ・ 「技能五輪全国大会」(開催地:愛知県) ・ 「若年者ものづくり競技大会」(開催地:静岡県) 3 現代の名工の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援
連携会議	<p>事業の進行管理及び推進計画を審議する。</p> <p>[開催] 本会議:2回、専門分科会:2回</p> <p>[委員] 学識経験者、経営者団体、労働者団体、教育関係者、東京都、東京労働局</p>